

社会資本総合整備計画

相川地区都市再生整備計画

平成 23 年 10 月

新潟県佐渡市

都市再生整備計画(第7回変更)

相川地区

新潟県 佐渡市

平成23年10月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	新潟県	市町村名	佐渡(さど)市	地区名	相川(あいかわ)	面積	147 ha
計画期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度	交付期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度				

目標

大目標： 金山の繁栄と歴史、世界遺産登録を目指す、歩いて巡れる散策観光のまちづくり

- 目標1：史跡並びに観光スポットが点在する相川市街地を散策型観光地とすることで、街中での観光交流を創出し、中心市街地の活性化を図る
- 目標2：金山文化遺跡群として世界遺産登録を目指している近代化遺産について、新たな魅力創出と施設の集客力向上を図る
- 目標3：住民主体・住民発意による地域活性化により、もてなしの環境づくりを行う

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- 金山文化遺跡群として世界遺産登録を目指す相川には、江戸時代から昭和へと続く歴史を今に残す建造物や遺構が数多く現存しているが、散策路整備並びに建造物群の整備は遅れており、散策志向型観光客の誘引並びに市街地活性化につながっていないのが現状である。
- この地域は、観光スポットである金山はもとより、佐渡おけさに代表される芸能や裂き織・無名異焼などの工芸品や民俗美術、佐渡奉行所跡などの史跡などあり余るほどの観光資源を有している。
- 街並み整備は旧相川町のときから取り組まれており、平成7年から平成17年までの間は国の助成を受けて「街並み環境整備事業」を実施してきたが、未整備地区が多く残されている。
- 世界遺産登録への機運が高まっており、官民による各種の調査や啓発活動が展開されている。
- 市街地を含むこの地域は古くから観光の街として栄えてきたが、近年の観光客減少並びに地域人口の減少により市街地商店街には空き店舗が点在し、誘客及び活性化策への期待が大きい。
- 地域には地域コミュニティの推進と地域活性化を目指す地域おこしグループが数団体存在し、それぞれに活動を展開している。また、住民や中学生によるボランティアガイドの活動なども行われている。

課題

散策型観光に対応できる魅力ある街並み整備がなされておらず、多くの観光資源が有効活用されていない、ということが最大かつ喫緊の課題である。

- 市街地にほど近い金山の観光施設(ゴールデン佐渡)には約27万人が訪れ、また、周辺の宿泊施設に多くの観光客が滞在するが、街中観光が発展していない。
- 当地区は江戸時代から戦前・戦後まで「金山の町」として繁栄し、町が形成されてきた歴史を今に残す建造物等が市街地周辺に多数現存しており、散策型観光を充分満足させる資源を有しながら「散策ルート」の設定・整備がなされていない。

将来ビジョン(中長期)

金山文化遺跡群としての世界遺産登録を目指す街として、観光客の街中散策のための環境を整備し、地域住民と観光客が交流することによって観光客はホスピタリティを感じ地域は活性化する街。

- 旧相川町における総合計画並びに佐渡市総合計画においても上記主旨と同様の提言がされている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
観光入り込み客数の増加	人/年	相川地区への観光入り込み客数の対前年比の5年平均	「金山の歴史を巡る街」としての街中の景観形成等を進めることによる、観光客の誘致と中心市街地(商店街)の活性化を、観光入り込み客数によって把握する。観光客の減少に歯止めをかけ増加に転じる。	約490,000人/年	平成18年	約520,000人/年	平成23年
住民ガイド利用客数の増加	人/年	住民ガイド、中学生ガイドを利用する観光客数	散策型観光の推進とともに住民活動の支援を図り、住民のまちづくり活動への参加度、観光客と住民の交流をボランティアガイドの利用状況から推測し、把握する。	約1,600人	平成17年	約3,200人	平成23年

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 相川市街地に点在する観光スポットを結ぶ散策ルートを構築する</p> <p>・京町通を中心に路面美装整備を行う。 具体的な整備にあたっては、金山文化遺跡群として世界遺産登録を目指している街としてふさわしい街中の景観形成を行う。</p>	<p>高質空間形成施設（路面の美装化） 地域生活基盤施設（ビューポイントの新設・改修、案内看板の設置など）</p>
<p>整備方針2 金山文化を伝える近代化遺産について、一層の魅力向上のための環境整備・見学施設整備を行う</p> <p>・世界遺産登録を目指す史跡群のうちでも重要な施設である近代化遺産について、観光客等が見学できるスペースの整備を行う。</p>	<p>地域生活基盤施設（整地や見学スペース、説明板などの整備を行う）</p>
<p>整備方針3 相川市街地内の散策ルート構築に合わせた、観光の核となる交流施設を整備する</p> <p>・散策路に点在する歴史的建造物を修復し、散策路あるいはまちづくり活動の核として利活用する。</p>	<p>既存建造物活用事業（街のシンボリックな既存建造物を街中観光拠点として整備する）</p>
<p>整備方針4 「(仮)相川まちづくり協議会」を設立し、住民主体による様々なまちづくり活動を展開する</p> <p>・まちづくりの主役である住民、NPO、各種グループ・団体の活動を支援する助成制度を創設する。 ・事業主体としては「(仮)相川まちづくり協議会」を設立することによって、住民の自由な発案によるまちづくり活動を助長する。</p>	<p>地域創造支援事業 まちづくり活動推進事業 （相川再生ワークショップ、住民ガイド養成事業、空き店舗再生チャレンジ事業、観光・地域おこしイベント助成、意識向上・景観整備助成活動事業、シャトルバス運行社会実験、新ガイドシステム開発事業 など）</p>

その他

○事業終了後の継続的なまちづくり活動

観光客への対応並びにまちづくりには、PDCAサイクルを繰り返すことが重要であり、さらなる整備を地域住民と一体となった創意工夫の中で実施していく。

○住民と一体となった事業展開

交付期間中は、地域住民、まちづくりアドバイザーなどによる「まちづくりワークショップ」を継続的に実施し、計画の進捗状況並びに整備計画の修正を適切に行う。

○まちづくりの機運醸成

まちづくり交付金事業の実施にあたっては、地元住民にはもとより広く島

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	547.0	交付限度額	218.8	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
道路														
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	近代化遺産周辺環境整備	選鉱場周辺 他	市	直		H19	H22	H19	H22	122.1	122.1	122.1		122.1
高質空間形成施設	史跡めぐり散策路整備	時鐘楼周辺 他	市	直		H21	H23	H21	H23	135.9	135.9	135.9		135.9
高次都市施設														
既存建造物活用事業	観光交流センター	佐州館	市	直		H22	H23	H22	H23	173.9	173.9	173.9		173.9
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										431.9	431.9	431.9		431.9
…A														
提案事業														
事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業	シャトルバス運行社会実験	—	相川まちづくり実行委員会	間	—	H23	H23	H23	H23	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	意識向上・景観整備助成活動事業	—	相川まちづくり実行委員会	間	—	H20	H23	H20	H23	33.2	33.2	33.2	0.0	33.2
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業	相川再生ワークショップ	—	相川まちづくり実行委員会	間	—	H19	H23	H19	H23	46.1	46.1	46.1	0.0	46.1
	空き店舗再生チャレンジ事業	—	相川まちづくり実行委員会	間	—	H19	H19	H19	H19	2.9	2.9	2.9	0.0	2.9
	住民ガイド養成事業	—	相川まちづくり実行委員会	間	—	H19	H22	H19	H22	3.4	3.4	3.4	0.0	3.4
	観光・地域おこしイベント助成事業	—	相川まちづくり実行委員会	間	—	H19	H23	H19	H23	21.9	21.9	21.9	0.0	21.9
	新ガイドシステム開発事業	—	相川まちづくり実行委員会	間	—	H21	H23	H21	H23	6.4	6.4	6.4	0.0	6.4
合計										115.1	115.1	115.1	1.2	115.1
合計(A+B)														547.0
…B														

都市再生整備計画の区域

相川地区(新潟県佐渡市)	面積	147 ha	区域	下戸村～諏訪町～柴町
--------------	----	--------	----	------------

